

## シリーズ 介護・福祉の専門職ってどんな人？



### その1 地域包括支援センターの専門職

地域包括支援センターには社会福祉士・保健師又は看護師・主任介護支援専門員の3つの専門職員がいます。お互いの専門性を活かし、チームとなって、高齢者の方が住み慣れた地域で、安心して生活ができるよう支援します。各専門職員の主な役割について簡単に説明します。

#### ○社会福祉士

高齢者の権利と尊厳を守るために、消費者被害、虐待問題の相談受付や成年後見制度の利用についての支援をします。

#### ○保健師・看護師

高齢者が要介護状態にならないよう介護予防の取り組みを実施するとともに、心身の健康の維持や医療に関する相談を受けます。

#### ○主任介護支援専門員

高齢者と地域を結び付け、その人が住み慣れた地域で過ごせるよう支援をしています。また、地域の介護支援専門員への助言も行っています。

### 職員のご紹介

#### にしうら ちえ (本センター 介護支援専門員)



令和2年7月1日から、本センターに介護支援専門員として勤務しています西浦智恵です。働き始めて半年が過ぎましたが訪問させて頂いていると、人の繋がりや街並みのすばらしさ等、日々新たな発見をしながら業務に取り組んでいます。皆さまからご指導頂きながら、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるようお手伝いをさせて頂ければと思います。今後ともよろしくお願い致します。

#### ひらた あきら (本センター 看護師)



今年の2月から、本センターに看護師として勤務しています平田光です。地域包括支援センターで働くのは初めてで分からない事ばかりですが、少しでも早く業務に慣れて、高齢者の方が住み慣れた地域で、自分らしい生活が続けられるよう支援させていただけたらと思います。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

### 福山市西南部地域包括支援センターのご案内

福山市西南部地域包括支援センター	南松永町2丁目8-12	(084) 933-6272
サブセンター柳津	柳津町98-1	(084) 933-9898
サブセンター今津	今津町3丁目9-8	(084) 933-3399
サブセンター内海・沼隈	沼隈町草深1889-6 (福山市沼隈支所内)	(084) 965-6702
山南ランチ(取次窓口)	沼隈町中山南469-3	(084) 988-1611※
沼隈ランチ(取次窓口)	沼隈町草深1889-26	(084) 987-0555※
内海ランチ(取次窓口)	内海町口2827	(084) 986-2400※

※ランチの電話はサブセンター内海・沼隈に転送されます。

地域包括支援センターは市の委託を受けて、中立・公平な立場で相談を受けています。

◎相談は無料です。 ◎相談に関する秘密はもらしません。

# かわらばん

発行日 令和3年4月1日 発行者 福山市西南部地域包括支援センター(福山市南松永町2丁目8-12)

### かわらばん50号を発行するにあたって

福山市西南部地域包括支援センターの広報誌「かわらばん」は、地域包括支援センターの紹介や健康・予防・日常生活のことなど、様々な情報を総合的に発信しています。

今年度で当センターは開設後15年目を迎え、広報誌「かわらばん」も第50号を創刊することができました。これも皆様方のおかげと、ひとえに感謝いたします

第1号の「かわらばん」は平成18年11月に発行しています。50回の発行のなかで、介護・医療保険制度の改正や東日本大震災、カーブの優勝、西日本豪雨災害、令和の改元、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の発令など多くの出来事がありました。私自身にとっても嬉しいこともあれば、苦しいこともあった15年になりました。

「禍福は糾える縄の如し」という言葉のように、生涯つらいことも訪れつつ、幸せなこともめぐり合わせて訪れると言われていています。人生100年時代と言われるなかで、住み慣れた場所で安心して過ごすことができるように、地域包括支援センターは設置されています。そのために、これからも必要な情報を「かわらばん」を通じて発信していくとともに、より地域包括支援センターについて知っていただければと考えています。

福山市西南部地域包括支援センター  
管理者 今岡 拓也

### 認知症地域支援推進員からのおしらせ

こんにちは。今年3月より認知症地域支援推進員として西南部地域包括支援センターにて活動しております高原裕子と申します。認知症支援の相談窓口として、認知症に関する情報発信を行い、地域の方々や関係機関とつながりが持てるよう、一つひとつの出会いを大切に活動していきたいと思えます。今後ともよろしくお願い致します。

#### 【認知症地域支援推進員】とは・・・

認知症の人と家族・医療・介護をつなぐコーディネーター(調整役)です。主な仕事は次のとおりです。

○認知症に関する相談を受け、認知症についての正しい知識や情報を提供します。

○認知症に関する医療と介護の連携などの相談を受け付けます。

○地域包括支援センター・介護支援専門員などの医療や介護のスタッフに対して、認知症に関する研修や支援を行います。

○地域の認知症に関する支援のネットワークづくりを行います。

